

令和5年度一般選抜試験問題 正解、出題意図及び解答例

| | | |
|-----|----|--------|
| A日程 | 英語 | 国際地域学部 |
|-----|----|--------|

1

<出題意図>

問題についての自らの考えが読み手に明確に伝わるよう、適切な語句や表現を用いて英語で文章を構成する能力が試されている。

2

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| D | B | B | C | A | D |

3

<解答例>

デモクラシーは「人々の力」という語に由来し、人々の意志に基づく統治方法を意味する言葉だ。この概念が広く受け入れられた理由が、2つの原則にある。1つが個人の自律を認め、自ら社会のルール作りに参加できる原則だ。2つ目は、皆が等しくルールを決める機会を持てる平等の原則である。しかし、この2つの原則を運用する際に問題が生じる。意見が対立した時にどう対処すべきかという問題と、多数決の原理により一部の意見が社会に反映されないという問題だ。また、一般市民がすべての意志決定をできるほどの知識がないという問題もある。このような問題に対処する民主主義の制度では、代表者は少数派の意見も考慮し、専門家に助言を求めることができる。この制度では自律的な政治参加の権利と一人一票という平等が保障されている。民主主義は改善されうる。より多くの人を意志決定に参加させ、また、人々により実権を与えることで「人々の力」を改善できるのだ。長い年月をかけて女性が投票権を得たように、民主主義は時間の経過とともに変わりうるし、実際に変わる。現在、世界には多様な民主主義が存在し、どれも固有で、模範となるものはない。(489語)